



かぜ 東陽の旋風 ～自律協働貢献～

令和6年11月8日（金）No.28 発行
文責：松本 卓也

特色ある取組が 随所に見られました！

～「八代型小中一貫・連携教育」
実践校実践発表会～

令和6年度八代市教育委員会委嘱
「八代型小中一貫・連携教育」実践校実践発表会

研究主題

「主体的に学び続ける児童生徒の育成」

～学習リーダーを中心とした授業スタイルの創造～

5日（火）、令和6年度八代市教育委員会委嘱「八代型小中一貫・連携教育」実践校実践発表会を、八代市立東陽小学校で開催しました。熊本県教育委員会義務教育課主幹のA様を始め、八代市内外から多数の教育関係者の方々にご参加（職員合わせて120名）いただき、東陽っ子の学びの姿を見ていただきました。

toyo 寺子屋（全員学習会）や授業中の学習リーダー等、子どもたちが主体的に取り組む姿に、

【toyo 寺子屋を参観されて】

○いい取り組みだと思いました。年上は年下を大切にし、年下は年上への憧れをもつよい取り組みだと思うので、ぜひこれからも続けて下さい。
○小中での学び合いを通して、学力の向上のみならず、子どもたちにとってお互いに大きなメリットになると感じた。

【公開授業（3年社会科）を参観されて】

○学習リーダーが進めることは、子供達の学力以外にもメリットがあることがわかりました。
○自分の提言、友達の発表に対する意見、視点とたくさん織り込んでのグループ討議だったのですが、生徒がしっかりまとめに向かっていくのを見て、さすが中学生だなと感心しました。

【全体会に参加されて】

○小規模校一小一中の特色ある取組が随所に見られた小中一貫・連携教育でした。
○多様な取組をされ、結果が数値に表れているところが素晴らしいです。小中一体となって課題に正対されているのが伝わってきました。
○二度と戻らないこの小中時代を大切に過ごさせ、力を身に付けさせたいという先生方の思いが伝わってきます。ありがとうございました。



等、多くのご意見やご感想をいただきました。ご指導、ご助言いただいたことを生かして、これからも東陽小学校の先生方と校種の枠を超えた、「一貫・連携教育」を推進していきたいと思っております。ご参加下さった皆様、誠にありがとうございました。

築け ～笑顔満開！思い出に残る最高の文化祭を～

来週13日（水）に、文化祭を開催します。ステージ発表に向け、各クラスの練習に力が入ってきました。今年の文化祭テーマは、「築け ～笑顔満開！思い出に残る最高の文化祭を～」です。子どもたちが創る感動のステージをぜひご覧ください！（開会式 8:45～、閉会式 12:00～の予定です）



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）